



『日中亜文化コラボイベント』

東京都江東区“豊洲シビックセンター”開催

主催：『中日親交会』 135-0061 東京都江東区豊洲 4-11-20-1608 小川 正



第3回・『日中亜文化コラボイベント』

【開催趣旨&概要】

開催会場「豊洲シビックセンター(江東区文化センター)」は、人口急増で話題の豊洲エリアの中心に位置して、ゆりかもめ・豊洲駅直結&東京メトロ・豊洲駅上の豊洲交差点南西に2015年10月オープンした、江東区の公共施設でございます。

その「豊洲シビックセンター」1階のギャラリーのスペースを無料で供与頂き、第1回と第2回の『日中文化交流コラボウィーク』を開催させて頂きまして、第3回は期間を集中短縮してアジア文化を含めた『日中亜文化コラボイベント』を、2017/8/11(金・祝)～8/13(日)に開催プロデュースさせて頂きます。

豊洲1丁目～6丁目には2017/1/1現在[14, 763世帯]と登録されておりまして、2005/1/1の[4, 146世帯]の6. 1倍に膨張しておりながら、豊洲町会には3, 300世帯だけが入会している状況で、大規模マンション居住世帯の入会が少ないのが現実で、新聞配達購読も4, 800世帯と新流入居住者が、地元馴染んでいるとは申せない現況が覗えるのです。

更に大手企業の進出も多く見られ、昼間業務人口も巷に溢れ外国人の往来も増加して、特に中国語が多く飛び交っております。当然、中国人居住世帯も急増しております。

この12年間で子供が成長して、教育の現場を介して多少なり従来住民と融和は進んでいる様には感じますが、まだまだ大人社会では融和が進んでいるとは考えられません。

そこで、従来住民と新流入住民と外国人住民が交流出来る、1つのイベントとして企画させて頂きました！

余談ではございますが、旧来住民が殆ど居ない有明地区は、現在4, 146世帯と言われ平均年齢が38歳代で、1000人も集まればと開催されたイベントに2500人超と、1つになれる傾向が見受けられます。

第3回となります『日中亜文化コラボイベント』は出演者同士の融和をもテーマに、コラボでステージを盛り上げる事で、単一演舞でなくて良い関係性で魅力あるステージ構成を目指しております。

豊洲地域に限らず、江東区内でも沿岸エリアは新興地として見られる傾向にあり、深川・大島地区とは多少の空気感のズレも存在します。近隣区の方々にも協力参加頂き、広域に融和を広げて行ければ幸いです。

【概要】

メインパフォーマーとして、日本東西の書家に参加頂き、更に学校の夏休み期間中なので、お子様にも楽しんで頂けるワークショップ「書道教室」も、無料での参加プログラムも御用意しました。

墨田からの協力で「自転車タクシーで豊洲周遊」を、特別サービス価格で豊洲シビックセンター傍にて、待機頂きます。更に、住民協力のガイドで「豊洲ぐるり散歩」プログラムも、登場予定でございます。

日本&中国&アジアの踊り・音楽・演舞・アートなどの、パフォーマンスは8/12(土)と8/13(日)の午前11時から午後8時までは、切れ目無く続いたの出演をいただきます。

ただ、茶道など飲み物や食べ物に関する文化の振る舞い披露は、保健所の関係で許可されませんので御留意をお願いします。

第1回や第2回に出演参加頂きました方々の、コラボでの多数のエントリーをお待ちしております。コラボを楽しめるイベントとして、書道・アートペインティング・津軽三味線・尺八などの書家&奏者が、協力待機願えまして各ステージを盛り上げて頂けます。

開催のタイミングが、「富岡八幡宮の大祭」と同日程ですので、街は神輿などで賑わう事でしょう。

更に賑わう『日中亜文化コラボイベント』に、皆様の御協力で頑張り——(´・Д・`)——ましょー！！！！

御支援&御協力を、宜しくお願い申し上げます。